



2026年3月5日

一般社団法人日本パデル協会

日本選手団 国際大会参加可否に関する安全判断基準の設定

標記の件、昨今の国際情勢を踏まえ、日本代表選手団が国際大会へ参加する際の選手・スタッフの安全確保ならびに協会としての説明責任の明確化を目的に、「国際大会参加可否に関する安全判断基準」を策定いたしました。

本基準は、外務省海外安全情報、開催国の治安状況、主催者の安全体制、国際連盟の見解等の客観的指標を総合的に評価し、段階的に参加可否を判断する枠組みとしております。

1. 基本方針

本協会は、国際大会参加において選手・スタッフの安全を最優先といたします。

判断は感覚的・政治的見解によらず、客観的情報および複数の公的情報源に基づき行います。

情勢の変化に応じて柔軟に再評価を行い、最終決定は理事会承認事項とし、透明性を確保いたします。

2. 判断枠組み（総合評価方式）は以下の5項目を総合的に評価。

A. 公的安全情報 外務省「海外安全情報」危険レベル

レベル1：注意喚起の上、原則参加可

レベル2：慎重協議（保護者説明必須）

レベル3以上：原則参加見送り

在外公館（日本大使館・領事館）の発信情報、開催国政府の治安発表

B. 航空・移動安全

日本発着主要航空会社の運航状況

紛争空域回避の確認

開催都市主要空港・インフラの安全性

※以下に該当する場合は再協議：

主要空港への攻撃発生

民間航空会社の運航停止

国際空域封鎖

C. 主催者の安全体制 主催者に以下を確認

警備体制の概要

緊急時避難計画

医療体制（指定病院・搬送体制）

危機発生時の連絡系統

大会中止・延期判断基準

※安全体制が不透明または不十分な場合は参加保留。

D. 国際的動向

国際連盟の公式見解

他国代表チームの参加状況

開催地変更・延期の検討有無

E. 内部体制・説明責任

選手および保護者への事前説明実施

任意参加の原則確認

海外旅行保険（戦争・テロ特約含む）の加入確認

緊急帰国計画の策定

3. 判断タイミング(※原則)

大会 2～3 か月前：一次評価

大会 1 か月前：再評価

大会 2 週間前：最終判断

情勢急変時：臨時理事会開催

4. 参加見送りの原則基準

以下の場合には原則参加を見送る：

外務省危険レベル 3 以上

開催都市または主要インフラへの直接的攻撃発生

主催者の安全体制が不十分

国際連盟が安全上の重大懸念を公式表明

※また個人で遠征に行かれる選手に関しては同基準での判断を求めませんが、
今後の安全を考慮し、協会として以下の登録・情報収集を推奨しております。

○たびレジ [トップページ](#) | [たびレジ](#)

外務省からの最新の安全情報を日本語で受信できる海外安全情報 無料配信サービス

○外務省 海外安全ページ <https://www.anzen.mofa.go.jp/>

海外渡航者・滞在者が自身で安全を確保していただくための参考情報が掲載されています。

問い合わせ：info@japanpadel.com (日本パデル協会宛て)
